



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2012-2013年度 R.I.会長 田中 作次



第2590地区 ガバナー

露木 雄二

- 会長 飯田泰之
- 会長エレクト 伊東英紀
- 副会長 山田正憲
- 副会長 吉田隆男
- 幹事 西山潔
- 副幹事 山本芳弘
- 会計 朝日達夫
- 副会計 金森欣一
- S A A 横溝亘
- 副S A A 矢野修二
- 副S A A 河野明光
- クラブ会報 森永健

●クラブテーマ「調和・Balance」●



写真提供 小池将夫会員

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和51年5月29日
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2012-2013年度 第28週報 No. 1775 2013年(平成25年)2月8日 第1775回例会記録 2月15日発行

司会 山本 芳弘 副幹事

ビジター紹介 川崎マリーンR.C 飯坂 俊弘 様
三条東R.C 小出 和子 様

点鐘 飯田 泰之 会長



バナー交換 三条東R.C 小出 和子 様

四つのテスト 長井 章 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 関口 啓貴 様 (ゲストスピーカー)
奥野 幸範 様 (スピーカーアシスタント)
片倉 雄介 様 (スピーカーアシスタント)

本日〈2月15日〉のプログラム

- ◆ 齊唱 「それでこそロータリー」
 - ◆ 献立 シーフードのグリル アメリケーヌソース
 - ◆ 卓話 「イスラエルとパレスチナの高校生の対話交流事業」
Peace Field Japan 村橋 真理 様
- (紹介者 国際奉仕委員長 白鳥 厚夫 会員)

誕生日祝

山田 正憲 会員（2月9日）
森永 健 会員（2月12日）



結婚記念日祝

植田 清司 会員（2月14日）



会長報告

飯田 泰之 会長

- 地区より吉田会員に2013-14年度地区協議会拡大・増強部門サブリーダーの委嘱状が届いておりまますのでお渡し致します。

幹事報告

西山 潔 幹事

- 本日、例会終了後に2月度定例理事会を開催致します。
- 次週、例会終了後にクラブ協議会を開催致します。各委員会委員長の方でレポート提出がまだの方、至急事務局まで提出下さい。
- ㈱クマヒラより「抜粋のつづり」が届いておりますので、ポックスへ配布致しました。
- 2013-14年度のロータリー手帳の注文依頼が来ております。申込書を回覧致しますので必要とされる方は名前を明記願います。
なお、代金につきましてはクラブより負担致します。

- ロータリー検定問題集（2012-13年度版）が地区より届いておりますので回覧します。事務局にて保管しておりますので、ご活用下さい。
- 伊澤政宏会員が2月7日号のタウンニュース『人物風土記』で紹介されておりますので回覧します。

◎例会変更のお知らせ

*神奈川ロータリークラブ
平成25年2月25日(月) 休会

*横浜北ロータリークラブ
平成25年3月5日(火) ⇒ 7日(木) 『IM』
3月19日(火) 夜間例会

*横浜日吉ロータリークラブ
平成25年3月6日(水) ⇒ 7日(木) 『IM』

*横浜鶴見西ロータリークラブ
平成25年2月20日(木) 休会

委員会報告

雑誌委員会 委員 赤堀 和人

『ロータリーの友』2月号を紹介致します。

まず、横組みから、1ページと38ページと41ページにR I 指定記事がありますので、必ず読んで下さい。横組みでは、ロータリーモメントと題して「心に残るロータリーの体験」を22ページから紹介しています。また、感謝の意を伝える機会ということで「ロータリー財団」の話を33ページに紹介しています。34ページには2590地区露木ガバナーが紹介されています。

縦組みでは、2ページから Chernobyl原発事故のその後と福島と題して、松本市市長 菅谷昭様から記事を頂いております。

今月号も素晴らしい記事満載ですので、ご一読下さい。

第2590地区 米山学友委員会 委員 天野 公史

《米山奨学生委員会全体会議の報告》

・米山奨学生・学友・年末パーティー

日 時 平成24年12月9日(日) 於ホテルキャメロット

参加者 ロータリアン67名、奨学生38名、学友22名、家族26名、

指導教員9名、地区役員21名 総勢183名

・2013学年度米山奨学生選考会報告

・【選考結果】受験者数51名 合格者23名(クラブ支援奨学生2名含)
国別合格者 中国12名(52.2%)【内モンゴル4名、チワン族自治区1名を除くと7名(30.4%)】、ベトナム4名、韓国3名、タイ2名、シンガポール1名、マレーシア1名 合計23名

・2012年度からの継続者を加えた2013年度奨学生数

合計39名(継続者16名)

・2012学年度米山奨学生終了式・歓迎会

日 時 平成25年2月24日(日) 17時～ 於ホテルキャメロット

出席報告

竹山 洋 出席委員長

会員総数	54名	(37+17)名
出席会員数	47名	(33+14名)
出席率		92.16%
ゲスト	3名	ビジター
前回補正後	91.11%	前々回補正後
		92.16%

スマイルボックス 河野 明光 副SAA

川崎マリーンR.C 飯坂俊弘様

神奈川東の皆様、始めまして。本日はメーティングにお伺いしました。赤堀さん、いつもお世話になっております。本日はよろしくお願いします。

山田正憲君 ①誕生日をありがとうございます。②第3テーブルミーティング参加の皆様、楽しかったですね。渡邊さん、高瀬さん、お疲れ様でした。③関口様、本日の卓話、よろしくお願いします。④暖かくなると思ったらまた寒いです。

森永 健君 お誕生日をありがとうございます。

植田清司君 結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。

飯田泰之君 ①ゲストスピーカーの関口啓貴様、本日の卓話、よろしくお願いします。②第3テーブルミーティングの皆様、ご苦労様でした。

富居利貞君 2月3日の節分会にご参加の皆様、ご苦労様でした。

吉田隆男君 間に合いました。（山本登流）

月山 勇君 先日の節分会では、参加の皆様、お疲れ様でした。日曜日でもあり、大変な人出でした。神奈川東R.C会員の皆様にも“福は内、金は外”（経済効果で）

山本 登君 慣れない受付でご迷惑を掛けました。

西山 潔君 ①昨日のテーブルミーティング参加の皆様、大変お疲れ様でした。渡邊テーブルマスター、高瀬サブマスター、ありがとうございます。②天野さん、色々とお世話になりました。内装綺麗になって、とても快適です。体調はいかがでしょうか？

山田富雄君 ①先日の豆まき出席者の皆様、ご苦労様でした。②本日の卓話、関口様、楽しみにしております。

伊東英紀君 ①昨日の第3テーブルミーティング出席の皆様、ご苦労様でした。②関口様、本日の卓話、よろしくお願いします。

山本芳弘君 昨日のテーブルミーティング、楽しく過ごさせてもらいました。渡邊さん、高瀬さん、ありがとうございました。

長井 章君 渡邊さん、高瀬さん、昨夜はお世話になりました。

天野公史君 ①山本先生、色々お世話になりました。順調です。ありがとうございました。②西山先生、この度はありがとうございます。第一段終了しました。第二段、少々お待ち下さい。

茂木知子さん ~チャック問題PART.1『言わないで欲しい！』~大雪の日にワンワンセミナーを開催しました。大雪の中、男性2名、女性3名が出席して下さいました。最初のレクチャーを終えた若い女性のスタッフが「Hさん（男性）のチャックが全開なのですけれど、教えてあげた方が良いでしょうか」と聞きました。私は「言わ

なくて良いんじゃない」。そのやり取りを聞いていた某薬品メーカーの若い男性社員が「僕だったら言わないので欲しい」と呟きました。

竹山 洋君 だいぶご無沙汰しています。遅くなりましたが、誕生日プレゼント、ありがとうございます。

小山市康君 関口啓貴様、お待ちしておりました。本日の卓話、よろしくお願いします。

第3テーブルマスター 渡邊 淳・副マスター 高瀬伸一 昨日の第3テーブルミーティングご参加の皆様、ありがとうございました。今年度役員の皆様にも全員参加頂き、楽しく、盛り上がった一時となりました。小さなスマイルを積み上げて、物心両面からクラブの活性化に繋がるよう願っています。

横溝 亘君 渡邊マスター、高瀬副マスター、昨日のテーブルミーティング、楽しく参加させて頂きました。石川さんが作成して下さった資料も素晴らしかったです。ありがとうございました。

矢野修二君 ①昨日の第3テーブルミーティングに出席されました皆様、お疲れ様でした。②本日、所用により早退致します。

河野明光君 今週、定期の脳ドッグを受け、異常なしとの診断に安堵致しました。ところで、昨日の第3テーブルミーティングで石川さんの報告をお聞きし、「この方の脳はまったく退化していないな」と、改めて感じさせられました。

2月8日	22件	63,000円
本年度累計		1,390,000円

卓 話**「いのちは誰がどのようにして守るのか」**

公益社団法人 危機管理協会 関口 啓貴 様
(紹介者 横山 範夫 会員)



私（関口啓貴：せきぐちひろき）のプロフィールを僭越ながら紹介させて頂きます。

大学院修士課程の時に、国際大会で論文を発表したことに起因して、Washington D.C.にある米合衆国政府をメイン・クライアントに持つコンサルティング会社からオファーを受け、修士課程修了後、単身Washington D.C.に行くことになります。そこでは、ペンタゴン(米国防総省)、CIAなどのスタッフと共に、ネットワークセキュリティなどの仕事をさせて頂き、その時の経験や人脈が、その後の私のビジネス・パーソンとしての基盤を築いております。

3年間の勤務を経て帰国し、エプソン販売で販売営業に関わる経験をさせて頂き、その後は父親の経営するメイテックにて新規事業開拓や取締役として勤務するのですが、メイテックでは創業社長である父親と共に取締役会の解任動議にて、間もなくメイテックから退任することとなります。退任後は「ベンチャーセーフネット」という会社を父親と立ち上げ、マザーズに上場。上場益（バイアウト益）を得て、隠匿（ひきこもり）生活に入れます。

ニート生活中、現在所属している公益社団法人危機管理協会の理事をさせて頂くことになりますが、当初は名前だけというような形で関わって参りました。しかし、3.11の震災の動画（T Vでは流せないような酷いもの）をネットで観るうちに、何かしら自身の経験を公益のために使うことが出来るのではないかと、一念発起し、今年度より、本格的に協会の事業推進に取り組む形で関わらせて頂いております。

その中でスタートしている当協会のメインプログラムの一つとして、「いのちの体験教室@学校」（中高生対象）というものがあります。これは、JTBグループ（特にJTB BコーポレートセールスやJTB商事等）と共同開発した「危機管理セミナー」の一つで、避難所運営に特化したプログラムとなっております。また、本プログラムは「逃げるから、生き抜くへ、次世代型宿泊防災訓練」としてマスコミにも多く取り上げられ、引合いも多数頂いております。

本プログラム中でも何度も受講者の方々に訴えかけるのが、本プログラムの目的である「いのちを守ること」。「いのち」は、自分のいのちでもあり、大切な人（家族、友人など）の「いのち」です。その「いのちを守る」重要なものとして、本プログラムでは、「知識」、「体験（経験）」、「物資（エネルギー）」の3つが如何に重要であるか、を訴えております。

例会 3 回

1つ目の「知識」が何故重要なのかは言わずと知れております
故、省略させて頂きます。2つ目の「体験」経験」というのは、
シミュレーションです。多くのアスリートも実践していますが、イ
メージトレーニングもその一つです。脳科学的にも、疑似体験が本
番（実際）の場に有効であることは証明されております。そして、
最後の「物資（エネルギー）」ですが、「いのち」を維持して行く
ためには、水・食料、火（ガス、電気）、冬であれば毛布などで暖
を確保しなければ、「いのち」を安全に維持することが困難になります。
本プログラムでは、実際の寒い時期に学校の体育館で中高生
に一泊してもらい、これらの3つが如何に重要であるか、自らが体
験を通じて学び、自らが考えて頂くことを目的としています。学校
の体育館を避難所として想定し、生徒に避難所運営のノウハウを叩
き込むのですが、研修終盤には、この生きた経験により、いざとい
う時に自分で考え、迷わず体が動くように成長した生徒の姿を見る
ことが出来ます。本講演のテーマである「いのちは誰がどのように
して守るのか」の結論も得ることができるプログラムです。

また当協会では、危機管理主任制度というものを設けており、4級から1級までの資格ランクがあります。危機管理主任4級では発災時、先ず自分のいのちを守る最低限の知識を勉強して頂きます。3級では、自助の力によって助かった「自分のいのち」を他者（共助）に役立てるため、「共助」の知識を勉強して頂きます。「知識」の部分になります2級、1級については割愛させて頂きます。

当協会では、この「いのちの体験教室@学校」プログラムを開催することで、生き抜く力を持った「若き防災リーダー」の育成に注力しております。この場をお借りして、一人でも多くの生徒に参加して頂けるよう、ロータリークラブの会員様含め、多くの方々にこのプログラムのご支援を頂ければと思います。

何卒宜しくお願い申し上げます。

次回《2月22日》の卓話予定

テーマ 「スリランカ訪問の報告」

國際奉仕委員會 委員長 白鳥 厚夫 會員

1月度出席報告